	ヤ和5千及・旭川木木剧坦小人F(ノイナノ ハヘF)J 検討和米一見					
No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容	
1	4/5	【旭川市立大学・短期大学の寮について】 ・遠方からの入学者等のために、大学寮をつくってはどうか。	公立大学課	参考受領	・旭川市立大学・短期大学部には、既に女子指定寮のほか、周辺に複数のアパートや下宿がありますが、住環境も含め学生生活を支援することは、学生のキャンパスライフの充実はもとより旭川市立大学・短期大学部が進学先としてより多くの方に選んでいただく上でも重要な要素であると認識しております。頂戴した御意見は、大学運営を担っている公立大学法人旭川市立大学にもお伝えし、更なる魅力向上を進め、選ばれる大学づくりに努めてまいります。	
2	4/6	【氷彫刻大会について】 ・氷彫刻大会の審査を市民が行うなど, 市民参加型の 大会にしてはどうか。	観光課	実施済	・氷彫刻世界大会は氷彫刻世界大会実行委員会により実施されており、審査については氷彫刻の美しさや安定性、技術の高さなど基準を設け公平に行われているところです。一般の方の審査への参加につきましては実行委員会としても課題として認識しており、令和3年にはオンラインで一般の方から投票を募る取組を行いました。一方で、会期中の限られた時間で集計や公表を行うには課題もあることから、引き続き手法については検討していきたいとのことでした。 旭川ならではの冬の寒さを生かした、本市にとってかけがえのないイベントであることから、今後も多くの来場者に楽しんでもらい、また何度も訪れたくなるイベントとなるよう支援を行ってまいります。	
3	4/10	【古着のリサイクル及び繊維リサイクルの会社誘致について】 ・横浜市にあるような繊維リサイクルの会社を誘致 し、市内に古着の回収ポストを設置してはどうか。	廃棄物政策課	実施済	・本市では、住民センターや地区センター、福祉施設等、計35か所の回収拠点に布類の回収ボックスを設置しております。回収された布類は、障害者就労支援の一環として、障害者の方々が選別作業を行った後、民間企業に売却し、資源化する取組を平成19年8月から行っております。また、自治会や町内会などの各種団体による回収活動において、布類を民間の回収業者に売却している場合もあり、資源化につながっております。	
4	4/12	【手続きの電子化について】 ・届出や申請などの手続きを電子化してはどうか。	行政改革課	実施済	・手続の電子化は、市民サービス向上につながる取組であるため、積極的に進めていかなければならないと考えており、各部署でも可能な手続から電子化を進めているところです。 手続によっては法令等で押印や紙保管が義務づけられているものや、委任状のように厳格な本人確認のため、電子化に対応できない手続もありますが、請求書につきましては、今年度から本格的に電子データでも受付を可能とするなど、改善を進めており、今後も課題を解決しながら、電子化できる手続を広げてまいります。 また、手続の電子化と並行して、データでの提出が困難な方にも対応できるよう、書面での受付も継続してまいります。	

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
5	4/14	【街中へのメリーゴーランド設置について】 ・街中の活性化のために、駅前か買物公園にメリーゴーランドを設置してはどうか。	地域振興課	参考受領	・駅前広場は年間を通じて多くの利用があり(令和4年利用割合:約75%)、広場全体を使用したイベントも複数開催されています。また、管理上の観点からもメリーゴーランドの常設は困難です。 ・買物公園の緊急車両通行帯に物件を設置しようとした場合、緊急車両の通行に必要な幅4m以上を確保する必要があるため、メリーゴーランドのように大きく移動させることが困難な工作物を設置することは難しいと考えます。 一方で、民間敷地への設置や、常設ではなくイベントとしての一時的な設置については、手法等の工夫により実施可能と考えられます。 ・令和5年度に実施する「買物公園のあり方検討会議」において、買物公園の滞在機能強化や回遊性向上などについて検討していくことから、頂戴した御意見は中心市街地活性化策の一つとして参考とさせていただきます。
			経済交流課	参考受領	・平和通買物公園から旭川駅前にかけては、ゆっくりと歩きながら買物を楽しんだり、スペースを活用した様々なイベントが開催され、人々の憩いの空間となっています。とりわけ買物公園につきましては、昭和47年に全国初の恒久的な歩行者専用道路として整備された経緯から今なお本市を象徴するスポットとなっており、そのあり方については様々な意見が寄せられています。市民や旭川平和通商店街振興組合など関係各所の意見等をお聞きすることはもちろんのこと、今年度設置する「買物公園のあり方検討会議」も活用しながら、より市民に愛される魅力的な空間とするための方策を検討してまいります。
	4/17	【音楽、芸術の振興、国際交流イベントの開催について】 ・ワークショップやコンサートなどを通し海外の文化に触れられるイベントを行ってはどうか。	都市交流課	参考受領	・国際交流に関しましては、これまでも姉妹友好都市関係を生かして北海道音楽大行進への参加や北の恵み食べマルシェでの料理の提供など、様々な機会を通じて市民が外国の生活・文化等に接することのできる取組を行ってまいりました。多様な文化に触れることは、国際理解や地域の国際化を進める上で大切であることから、今後もお寄せいただいたアイデアを参考に、機会を捉えて国際交流の推進に取り組んでまいります。
6			文化振興課	参考受領	・実行委員会を組織して毎年実施している「北海道音楽大行進」では、平成13年と平成27年に旭川市との国際親善事業の一環でドイツ・バイエルン州のレーゲンスブルグ市からブラスバンドが来訪し、ドイツの民族音楽等を披露して好評を得た経過があります。今後も、姉妹友好都市との交流周年事業等の折を見て、北海道音楽大行進を始めとする所管事業について、国外からの参加者を迎え入れるなど国際色豊かで市民に喜ばれる事業展開となるように実行委員会等の場で協議・検討してまいります。

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
7	5/12	【公園へのバスケットゴール設置について】 ・公園のバスケットゴールを増やしてはどうか。	公園みどり課		・公園にバスケットボールゴールを設置するためには、早朝や夜間の利用も 想定されることから、プレーによって発生する音の問題を含めた公園利用状 況の変化について、近隣住民や町内会等から理解を得る必要があり、住宅に 囲まれた公園に設置する場合、設置後の状況を心配する声が出ることが考え られます。 現在、公園施設の整備は、老朽化等により危険な状態となり、子供達が安全 に遊べなくなった施設の更新を優先して進めているため、新たな施設の整備 を進めることが難しい状況ですが、頂いた御意見を参考としながら、設置可 能な公園について検討してまいります。
8	5/12	【コストコの誘致について】	経済交流課	参考受領	・コストコの出店には半径10キロメートルの人口が50万人以上などの条件があり、集客の見込みや採算性などについて、民間事業者において十分に検討されるものです。また、当該店舗が出店する場合、本市を含め周辺の自治体を含め地域に与える影響等について慎重に検討し、適切に対応する必要があるものと考えております。コストコをはじめ大型店舗の誘致については、他自治体の事例などを調査しながら、事業者が出店しやすい環境づくりの方策を検討してまいります。
9	5/15	【木花を用いた観光地づくりについて】	公園みどり課	参考受領	・旭川市において、花を楽しめる代表的な公園として、旭山公園ではおよそ3,500本のサクラが植栽され、園内にある旭山三浦庭園では、6月中旬~8月上旬までスイレンが見頃となります。突哨山は、4月下旬頃に開花するカタクリの大群生地です。嵐山公園にある北邦野草園は、北方系野草の集成群としては国内唯一の野草園であり、早春から晩秋まで、多様な野生の植物が開花します。また、特にあさひかわ北彩都ガーデンでは、春から秋まで絶え間なくガーデンを彩る花々を育て、多くの市民に楽しんでいただいております。川のまち旭川の魅力を発揮させる立地に加えて、旭川駅に直結するという交通の利便性もあり、観光地にふさわしい場所だと考えております。今後もいただいた御意見を参考としながら、旭川の花による観光スポットとして、公園の魅力の発信や管理に努めてまいります。
10	5/15	【三浦庭園への蓮の植栽について】	公園みどり課	参考受領	・「旭山三浦庭園」は、長年「三浦庭園」として親しまれてきた個人所有の和風庭園を、平成24年に旭川市が取得し、平成26年にリニューアルオープンしたものです。 一番の見所は、およそ2、000株にもなる睡蓮(スイレン)の花が6月中旬~8月上旬にかけ咲き誇る風景ですが、その睡蓮は昭和40年から数十年にわたり、所有者が手間を惜しまず愛情をこめて育て管理してきたもので、所有者の逝去に伴う閉園を惜しむ声が多く寄せられたため、旭川市が公園施設として管理運営することとなりました。・蓮(ハス)と睡蓮は異なる種類の植物であり、どちらも水面に広がって生育するため、睡蓮の咲き誇る池に蓮を植栽すると生育場所を奪い合う競争相手となり、植生環境の変化によって睡蓮に与える影響も大きいことから、睡蓮の池として親しまれてきた三浦庭園に蓮を植栽することは難しいことを、御理解くださいますようお願いいたします。

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
11	5/19	【鉄道遺産の保護について】 ・サイクリングロードにある国鉄時代の鉄道トンネル の修復をしてほしい。	土木管理課 土木総務課	参考受領	・旭川サイクリングロードの隣にあるレンガ造りのトンネルは、旧上川線の 鉄道トンネルとして1897年に完成したものですが、1928年頃の鉄道 の線形改良により、廃トンネルとなり、現在は使用されておりません。 ・当該トンネルにつきましては、歴史的な価値があるものと考えられます が、補修には多大な費用が必要となり、補修は困難な状況です。 ・また、当該トンネルの連絡路となる旭川サイクリングロードの一部区間 は、落石等の危険性があることから通行止めとしております。解除の目処は 立っておらず、当該トンネルや電柱等に安全に近づくことができないため、 公開することが困難な状況です。
12	5/19	【パートーナーシップ制度の導入について(反対意見)】	女性活躍推進課	参考受領	・旭川市は、同性婚の是非の判断や、パートナーシップ制度の法的解釈を行いません。 パートナーシップ制度の導入に当たっては、様々な方の意見を聞いた上で慎重に議論し、適切な制度構築に努めてまいります。